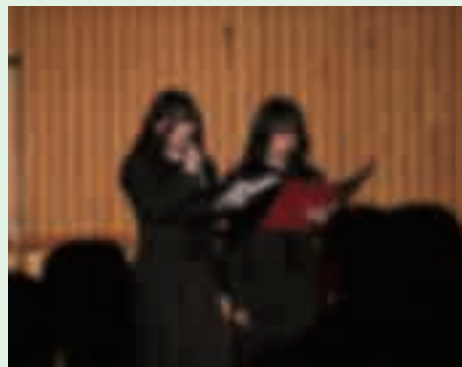


1 令和6年度総合発表会<2月10日>

令和7年2月10日（月）、東高の学びの集大成である総合発表会が行われました。今年度は、服飾プランの華やかなファッションショーで幕を開けました。午前は各学年が取り組んだ「産業社会と人間」「総合的な探究の時間」での成果と、ESD活動として国際理解教育、地域連携教育に取り組んだ生徒の報告がありました。午後は、保育、看護、外国語、調理・栄養、ビジネスの各プランの発表がありました。メディアホールや2階ギャラリーでは、美術、保育、服飾プランの取組の成果の展示発表があり、多くの生徒が熱心に鑑賞していました。



総合司会

私は今回の総合発表会で総合司会を務めました。司会進行と同時に裏方の仕事をするのは中々経験したことがなく、緊張しっぱなしでしたが、そんな中でも一緒に司会をしていた仲間や、先生方にも助けをもらいながら何とか終わらせることができました。ただ事前に考えてきた文章を読むだけでなく、その場で何をすればいいのか自分の頭で考え、そして連携を取りながら進めていくのはとても難しかったです。たくさんの学びがあるいい経験になりました。やってよかったです！



2 総合的な探究の時間

わたしは、「生成AIとイラストレーターについて」というテーマで研究結果を発表しました。こんなに多くの人前で話すのは初めてで、とても緊張しましたが、先生と何度も練習したおかげで、本番は落ち着いて発表できました。準備から本番までの過程で、聞き手に伝わりやすい発表方法を考え、試行錯誤を重ねました。高校3年間の総合の時間で培った発表力を存分に発揮できたと思います。今回の経験を自信につなげ、卒業後も発表の機会があれば、学んだことを生かしていきたいです。



3 ESD<地域連携と国際理解>

私はESD-地域連携教育-の発表を行いました。この発表をするまでに豊田東高生として参加してきたボランティア活動から学んだことやこれから地域とどう関わっていきたいのかを改めて考えることで自分が何をしていくのか明確にする良い機会となりました。また、ボランティア活動に参加することで様々な年代の方と関わることが出来たのでこれからは活かしていきたいと思います。



4 服飾プラン

私たち服飾プランは服のデザインから製作までを先生の指導を受けながら行ってきました。1枚の布から服の形になっていくワクワク感や出来上がった時の喜びや達成感は忘れられません。特に総合発表会で着た衣装の製作は時間に追われながらもお互いを励まし合い、独自の世界観を魅せる1着を作り上げることが出来ました。本番当日、舞台上は本当に緊張しました。でも歓声を聴きながら歩くランウェイはとても楽しかったです。1、2年生の時に憧れを抱きつつは自分たちが、と思っていたファッションショーをついにする側となり、成長した姿をたくさんの人に見せることができ良かったなと思いました。



5 看護プラン・保育プラン

私たち看護プランは多職種連携をテーマに一人の患者さんに寄り添う多職種をストーリー仕立てて発表しました。どんな職業が関わり、その職業が患者さんにどのようなサポートを行うのかを自分たちで調べ、理解を深めました。当日は緊張感がありながらも2年間の学んできたことを全て出し切ることが出来ました。2年間看護について多くのことを学び、覚えることが膨大でしたが看護プランの仲間と励ましあいながら乗り切ることができました。



私たち保育プランは、総合発表会で劇を行いました。セリフを覚えることが大変だったり、練習時間が少なかったりしたため完成するのか心配でした。ですが、本番直前まで修正を重ね最高の劇を完成させることができ、最高の思い出になりました。2年生の時は何をしたらいいのか分からない時もありましたが、3年生では自分で考え行動しながら子供たちと楽しく関わることが出来ました。その培った力を次の進学先にも繋げていきたいです。

